



MP機構
Marketing Planners
NET CHANNEL

互幸会議
GOKO KAIGI

激動する世界,日本,ビジネス

日本の未来を考える

益々厳しく
なる時代へ

迷走する世界のなかの日本

トランプ関税は、落ち着く方向へ

2025.05号

互幸会議・主宰

企画塾

株式会社企画塾・代表取締役塾長

高橋憲行

トランプ関税は収斂へ

トランプ完全騒動…大山鳴動して鼠一匹へ

トランプ就任
2025年1月20日、
第47代アメリカ合
衆国大統領就任



トランプ追加関税
世界に向けて発表
2025年4月2日

日本	24%
中国	34%
EU	20%
台湾	32%
インド	26%
韓国	25%
インドネシア	32%
カンボジア	49%
ヴェトナム	46%

**追加関税なので
日本は計46%**

中国は計104%

**世界的には
大ブーイング**

結果的に経済の先行指標は……

高関税の歴史的悲劇

米国、大恐慌から高関税の歴史と世界への影響

1910年 1920 1930 1940 1950

1914~1918
第1次世界大戦

米国、世界経済
のリーダーに
↓
戦後好況の生産
過剰が限界に

NY株式市場
1929.10.24
暗黒の木曜日

米国では
4人に1人
が失業者へ

1929
世界大恐慌

1929.03~1933.03
フーバー大統領

1930年
Smoot Hawley法
高関税で国内保護
保護貿易台頭
平均33~40%

世界経済のブロック化
持てる国.持たざる国の
対立構図

1939~1945
第2次世界大戦

非常に類似した
トランプ関税

高関税.保護主義に
よる失敗の歴史を知ら
ないわけがないこと
から……

どう着地させてゆくか

大恐慌からの脱出 !!

ナチスドイツや日本の大恐慌からの脱出



高関税から第2次世界大戦へ

しかし、トランプ関税は収斂へ

トランプ完全騒動は落ち着く

トランプ追加関税
半分でも実行されれば
世界経済は大混乱！



世界中が
経済混乱を危惧！！
半分でも実行されれば
日本の大混乱へ
しかし
回避の可能性が大きくなり
一安心！！



米国の
トリプル安などへの
兆候もあり
トランプ関税は
収斂傾向へ！！



まず、トランプ関税は、どう動いたか

トランプ関税の発表後

米国経済、世界経済の悪化が懸念される

トランプ追加関税
世界に向けて発表

基本は中国
狙い撃ちだが…



関税が高くなる結果

米国物価高騰と消費減

インフレと
米国民の共和党離れ

米国経済 &
世界経済に
ダメージ!!

さらには世界経済の低迷へ

トリプル安への不安

トリプル安傾向が、トランプ関税へ大きく影響か

トランプ追加関税
世界に向けて発表

基本は中国
狙い撃ちだが...



株式市場は減衰へ
(**株安**と取引高減)

物価高は金利アップへ
(金利高は**債券安**へ)

その結果**ドル安**へ
(トランプは米国内製造業増を考えるが)

世界の金融市場
が低迷へ

さらには世界経済の低迷への危機

トランプ関税は、沈静化へ

トランプ関税は、どう収束してゆくか

トランプ関税



トリプル安

世界の金融市場
が低迷へ

EUの米国離れ

中国の米国離れ

第1次トランプ政権下で進み、例えば小麦、大豆は米国依存（輸入）を終えている（ブラジルなどへ大きくシフト）

中国の日本接近ほか

対中魚介類輸出の再開交渉その他対日接近
東南アジア、アフリカへの経済交流活発化
しかし、中国経済はかなり深刻化

米国製造業低迷が大きく浮上

USスチールの日鉄の買収
米国の艦隊（太平洋艦隊など）は、もはや作れない
新造船が作れない米国（まして軍用艦船など）
米国造船業は、ほぼ壊滅状態（日韓依存）

トランプ関税は米国の弱さを、結果、露呈した

意外と日本には有利に働くかも

トランプ関税は、結果、日本は「漁夫の利」か

日本の米国への
製造業支援



日本からの製造業支援

USスチールの日鉄の買収 **AIから各製造業の投資促進**
米国造船業は、ほぼ壊滅状態。艦船製造も（日韓依存）
砕氷船他の支援提案など

さらに
トランプ関税以外に
留学生への圧力



トランプ、ハーバード大他へ圧力

留学生や、研究者が流動傾向へ
中国が受け入れに手を挙げているが、日本も
企業の研究者受け入れ体制なども今後の課題

日本は「漁夫の利」のポジションに
対日関税は縮小へ動き、日本企業へのリスクは減る
リスクは円高へのシフトか

中国の日本接近を、日本がどう取り込めるか（問題は政府）
米中対立が、結果、日本に利

米中対立は、結果、日本に「漁夫の利」も

今後、米国はどこへゆく？

基本的には、対中経済戦、世界覇権の戦いだが……



米国の弱みが次々露呈してゆく



トランプは、米国は、どこへ向かうのか？

日本の、世界経済の行末がかかる

ご清聴、ありがとうございました

膨大な、1万事例近い増販増客成功事例報告



毎年30事例を収録したCTPTMarketingの
成功事例「増販増客実例集」16巻

企画・マーケティングで**120冊超!!**
日本最大,最多の出力!!



詳細にツール類なども収録した
さらに本格的で緻密な

「増販増客marketing実例集」18巻

膨大なノウハウが、あなたをバックアップ



互幸会議・主宰会社

企画塾